

まちのできごと

のこったのこった～



8月24日、田代川原の若宮神社境内相撲場において、川原むらづくり相撲大会が開催されました。

大会には、ちびっこ力士から大相撲顔負けの大型力士まで登場し多くの観客を盛り上げました。

愛娘の土俵入りの為、10年ぶりにマワシを着けた中野好太郎さんは「最近裏方に徹して相撲は取っていなかったが、久しぶりにとって気持ちいい汗をかきました。この川原相撲をもっと盛り上げて地元がより活性化していくように頑張りたい。」と話されました。



長～い手作りのソーメン流し台



願いを込めながらみんなで七夕飾り

ながーいソーメン流し

8月3日、鳥井戸自治会において、長寿会と子ども会合わせて50名以上が参加して交流会を行いました。

交流会は、早朝から海岸清掃のボランティア活動を行った後、七夕飾りを作り、ソーメン流しを楽しみました。

ソーメン流しは、長寿会が子どもたちに竹の割り方などを教えながら全長20メートルを超える長いソーメン流しを作成し、全員で流れてくるソーメンを楽しくいただきました。

長寿会長の村岡良男さんは、「子どもたちと年寄りが触れあう場を作っていく、子どもたちの健全育成とお年寄りの生きがいづくりの場として、これからも精力的に活動していきたい。」と話されました。

わが子のように

秋季共進会が8月25日に田代地区で8月28日に大根占地区でそれぞれ開催されました。

田代地区では40頭、大根占地区では53頭の出品があり、発育や栄養の状態、資質・品位などが審査され、それぞれの会場で郡畜産共進会への出場牛と特別三賞が選定されました。

出品者の皆さんが、牛をわが子のように可愛がっている様子がとても印象的で、牛への愛情や畜産への情熱がひしひしと伝わってきました。



田代地区特別賞

グランドチャンピオン賞

みちこ3号 稲村 みどり

町長賞

ふくみ号 近川 幸一

農協長賞

としみ1号 山下 博己

大根占地区特別賞

グランドチャンピオン賞

きりり号 今熊 悦郎

町長賞

ゆりか号 牧原 ツル

農協長賞

ともえ号 椀 正人

まちをきれいに



8月23日、神川小ソフトボールスポーツ少年団とその保護者21名で神川地区の空き缶拾いを行いました。

これは、ボランティア活動を通じて地域の一員としての自覚を促し、環境問題にも関心を持ってもらおうと毎年行っているもので、この日は空き缶2袋にゴミ1袋を回収し、毎年のゴミの多さに子どもたちも残念な表情を浮かべていました。